

平成21年度 環境基本計画 実施状況

1 環境基本計画の概要

環境基本計画では、本市の目指すべき環境像「人と自然がきらめく美しいまち ふるさと“ひかり”」の実現を目指して、「自然を愛する」、「地域を愛する」、「地球を愛する」の3つを基本方針として掲げ、「自然環境保全推進プロジェクト」、「美しいまち推進プロジェクト」、「もったいない文化推進プロジェクト」、「ストップ地球温暖化推進プロジェクト」の4つを本計画の主導的役割を果たす主要事業（リーディングプロジェクト）として位置付けました。

リーディングプロジェクトには、まちづくりの基本理念である市民・事業者との「共創・協働」に加え、「学習・体験」、「環境と健康、観光、経済の融合」の視点を取り入れています。

計画の期間は、平成20年度（2008年度）を初年度とし、平成24年度（2012年度）を目標年度とする5年計画です。また、本計画の対象となる主体は、市民・事業者・市で、市民にはNPO等市民団体、光市への通勤・通学者及び滞在者を含みます。本計画の対象範囲は、自然環境、生活環境、文化環境など日常環境から、地球規模の環境まですべてを対象としています。

2 環境基本計画の進捗状況

リーディングプロジェクトの平成21年度の取り組みについては次のとおりです。

（1）自然環境保全推進プロジェクト

施策・事業例	内容／担当課	平成21年度取り組み状況
里山再生プロジェクト	里山の保全、創造、再生（繁茂している竹の伐採による里山の整備及び伐採竹の活用） ／水産林業課	里山候補地の選定や事業の内容を検討中。竹繁茂防止緊急対策事業で、4ヶ所13ヘクタールの再生竹除去を実施しました。
市民と協働による森林づくり	美しい森林を次世代に引き継ぐ（針葉樹の山林に広葉樹植栽による複層林化） ／水産林業課・都市整備課	市有林の造林事業として、広葉樹の植栽を行っています。平成21年度においても東荷地区にヤマザクラを植樹しました。
伊藤公の森整備	協働による伊藤公の森の再生（サクラ、モミジ等の植栽や遊歩道の整備） ／水産林業課	伊藤公周辺の森整備事業として竹繁茂地を伐採し、広葉樹（ヤマザクラ）の植栽、遊歩道の整備等を行いました。
どんぐりランドの運営	どんぐりの森を自ら育てる（市民と協働でどんぐりの採取、種まき、育苗、植栽を行い、どんぐりの森を整備） ／水産林業課	どんぐりの種蒔、育苗について「どんぐり・松ぼっくり教室」の開催を予定していましたが、インフルエンザ流行により中止となりました。どんぐりの植栽地については整備を行いました。
ひかり名木百選の選定	代表的な巨木や名木の指定 ／都市整備課	平成20年度に決定した「ひかり名木百選」を掲載する冊子の発行準備をしました。

自然環境保全地域の指定	地域指定による自然環境の保全 ／都市整備課	環境審議会の答申を受け、10月1日に原生自然環境保全地域3カ所、自然環境保全地域3カ所の計6カ所を指定しました。また、標識の設置及びマップの作成を行いました。
河川再生プロジェクト	協働による保全活動の推進 ／土木課・環境政策課	川に親しむ水辺の教室を島田川で開催しました。「ひかりエコフェスタ2009」では自然環境コーナーを設け、島田川の豊かさと川の保全の大切さをPRしました。また、下水道未整備地区の2自治会を対象に生活排水浄化対策実践活動を継続実施しました。
白砂青松10万本大作戦	松の植栽による海岸松林の整備 ／水産林業課	松林の維持・植栽を継続して実施しています。室積海岸（2/28開催）では市民約300名の参加により500本の松を植栽、虹ヶ浜海岸（2/7開催）では市民約400名の参加により800本の松を植栽しました。また、密集地の間伐、松の戸籍銘版設置等を実施しました。
自然海岸清掃活動	クサフグ産卵地の清掃活動 ／文化・生涯学習課	中学生リーダーやボランティアを中心にクサフグ産卵地の清掃を実施しました。
循環型農業の推進	減農薬等による環境負荷の低減 ／農業耕地課	減農薬、減化学肥料による栽培を促進するとともに「エコファーマー」認定者の増員を推進しました。（平成21年度末エコファーマー数は5名）
環境・健康ウォーク	歩きながら自然とふれあう ／健康増進課・環境政策課	・「ひかり環境・健康ウォーキングマップ」を希望者に配布し活用を図るとともに、コースごとのリーフレットを新たに作成し市民への啓発を行いました。 ・「光のあるくロードウォーキングラリー」事業を継続実施しました。（登録者累計497人） ・11/22第2回ひかりふるさとウォーク in 藤公の里を開催しました。（245人参加）
環境マップの作成、活用	環境学習教材として活用 ／環境政策課	・「ひかり環境・健康ウォーキングマップ」の活用。（再掲） ・第2回ひかりふるさとウォーク in 藤公の里の開催。（再掲）

（2）美しいまち推進プロジェクト

施策・事業例	内容／担当課	平成21年度取り組み状況
犬の飼い方教室	マナー教室 ー環境政策課	動物愛護月間に室積公民館、島田公民館で飼い主のマナーアップのための研修会を開催しました。
環境美化ボランティア・サポート事業	市民参加による地域の環境美化、保全活動の推進 ／地域づくり推進課	平成21年度に2区域を追加し、計7区域で実施しました。
クリーン光大作戦	市民と協働による清掃活動 ／文化・生涯学習課	青少年の社会参加活動の促進を図りながら継続実施しました。（20,064名参加）

神籠石散策道等の整備	文化財周辺の清掃と環境整備 ／文化・生涯学習課	神籠石周辺の支障木の伐採を行いました。また、ボランティア団体による、散策道及び周辺の美化・整備活動を行いました。
緑花ボランティア	知識を有するボランティアの育成 ／水産林業課	年間を通じて公共施設の樹木剪定や花壇づくりを行っています。
緑化協定制度	緑につつまれたまちづくりの推進 ／都市整備課	検討中
休耕田の再生・活用	景観形成作物の栽培 ／農業耕地課・環境政策課	検討中

(3) もったいない文化推進プロジェクト

施策・事業例	内容／担当課	平成 21 年度取り組み状況
ふろしきの普及	ふろしき利用の拡大 ／環境政策課	・「ひかりエコフェスタ 2009」においてふろしきセミナーを開催しました。(288 名参加) ・光市オリジナルのふろしきのデザインを市民から募集 (51 点の応募)、最優秀作品を製品化しました。 ・ふろしき使用例を市広報に連載、それをまとめた小冊子を作成、購入者に進呈しています。
「もったいない事例」の集約	もったいないの取り組みの募集と P R ／環境政策課	もったいない事例を市民から募集し、活用する事業としてホームページ上に「もったいない貯金箱」を設置しています。
食育の推進	食育による食品残渣の減量化 ／学校教育課	各校との連携を図り、食育アンケートの実施や給食残渣減少キャンペーンを実施するなど、児童生徒の食に対する関心・意欲の高揚を図りました。
生ごみリサイクルの推進	堆肥化による生ごみの減量 ／環境事業課	・家庭用生ごみ処理機等購入費補助制度を拡充しました。電動生ごみ処理機の限度額 1 万円を 2 万円に。コンポスト容器の新設 (限度額 2,000 円)。段ボールコンポストの新設 (限度額 1,000 円、年度 4 基まで)。 ・「段ボールコンポスト」市民モニター制度を実施し、堆肥化マニュアルを作成しました。また、マニュアルを活用した出前講座を開設しました。 ・市快適環境づくり推進協議会と連携し、「段ボールコンポスト」の販売を開始しました。
マイバッグの普及	マイバッグ利用の拡大 ／環境事業課	・4 月から、県内一斉にレジ袋の無料配布中止を開始、光市では、大手スーパーなど 13 店舗が参加しました。また、3 月から新たにドラッグストア 3 店舗、クリーニング店 13 店舗が取り組みに参加しました。 ・「ひかりエコフェスタ 2009」において、エコバッグを配布するなどマイバッグ持参運動の啓発を行いました。

紙製容器包装類 のリサイクル	紙製容器包装類の資源化 ／環境事業課	検討中
エコショップ の認定制度	店舗の認定とPR ／環境事業課	検討中
不用品交換 システムの充実	市民が主体のシステムの構築 ／環境事業課	検討中

(4) ストップ地球温暖化推進プロジェクト

施策・事業例	内容／担当課	平成 21 年度取り組み状況
緑のカーテン の普及	つる性植物による日蔭の創出 ／環境政策課	市施設 3 か所、市内市立全小・中学校（16 校）に緑のカーテンを設置し、省エネや環境意識の醸成を行いました。また、市民に普及を図るため緑のカーテン設置講習会を開催しました。
光熱水費削減 プログラム	学校のエネルギー使用量の削減 ／環境政策課	第 1 期：平成 20 年 10 月～21 年 9 月 第 2 期：平成 21 年 10 月～22 年 9 月 第 3 期：平成 22 年 10 月～23 年 9 月 第 1 期の結果は、全体で 1.3%の温室効果ガス排出量を削減しました。しかし、全体での経費が増加したため、各学校には配分していません。
地産地消の推進	食品輸送に係るエネルギー削減 ／農業耕地課	パイロットショップの運営により地産地消を推進し、食品輸送に係るエネルギー削減を図りました。
菜の花 プロジェクト	採油用植物の栽培 ／環境政策課・農業耕地課	検討中
太陽光発電 システムの普及	太陽光発電システムの普及 ／環境政策課	平成 21 年度から住宅用太陽光発電システム設置費補助事業を開始しました。1 k wあたり 35 千円（上限 14 万円）を補助、補助累計は 80 件、約 303kw の太陽光パネルが設置されました。
廃油再生事業	廃油による石油代替燃料の製造 ／環境政策課	検討中
地球温暖化対策地域協議会	協働での温暖化防止活動推進 ／環境政策課	・協議会の会員数は 108（事業所 19、団体 13、個人 76）。 ・平成 21 年度は、総会・講演会の開催、緑のカーテン設置講習会、「ひかりエコフェスタ 2009」への出展、会報の発行、ノーマイカー、ライトダウン運動に取り組みました。

6 月の環境月間行事として、市の環境に関連した取り組みをPRするため、本庁、あいばーく、大和支所の 3 施設にて、環境パネル展を開催しました。